

IV 世帯の状況

IV 世帯の状況

1 総世帯数・世帯の種類・1世帯当たり人員

神奈川県は総世帯数は422万3706世帯で、平成27年より6.1%増加

令和2年国勢調査による10月1日現在の神奈川県の総世帯数は422万3706世帯で、平成27年（397万9277世帯）と比べ、24万4429世帯、6.1%増加し、過去最多となった。

全国の総世帯数は5583万154世帯で、平成27年（5344万8685世帯）と比べ、238万1469世帯（4.5%）増加した。

神奈川県の総世帯数は、東京都（722万7180世帯）に次いで、全国第2位である。以下、大阪府（413万5879世帯）、愛知県（323万8301世帯）、埼玉県（316万2743世帯）の順である。

神奈川県の平成27年～令和2年の世帯増加率（6.1%）は、沖縄県（9.7%）、東京都（7.9%）、埼玉県（6.4%）等に次いで、全国第6位である。

（表IV-1-1、参考1）

表IV-1-1 総世帯数、世帯数増減—全国、神奈川県（平成22年～令和2年）

国、県	平成22～27年				平成27～令和2年				増減率の差 (ポイント)
	平成22年 (組替)	平成27年	増減数	増減率	平成27年 (組替)	令和2年	増減数	増減率	
	世帯	世帯	世帯	%	世帯	世帯	世帯	%	
全国	51,950,504	53,448,685	1,498,181	2.9	53,448,685	55,830,154	2,381,469	4.5	1.6
神奈川県	3,844,512	3,979,278	134,766	3.5	3,979,277	4,223,706	244,429	6.1	2.6

注 1) 平成22年（組替）は、平成27年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成22年の総世帯数。

2) 平成27年（組替）は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の総世帯数。

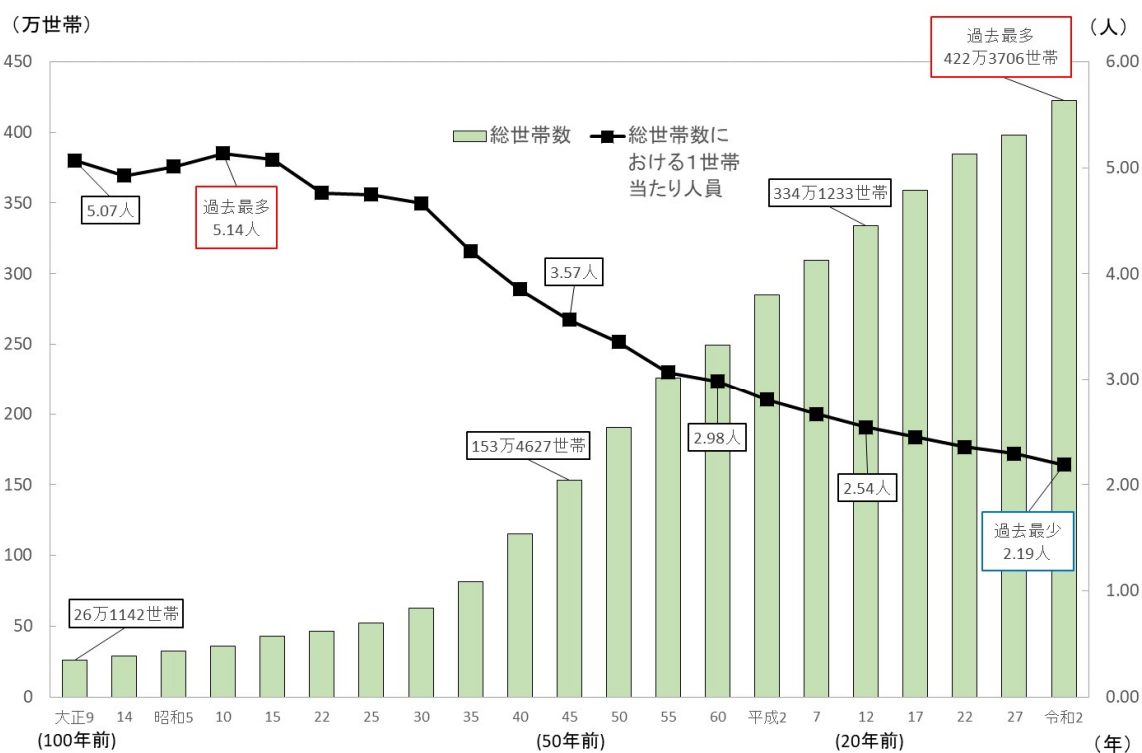
神奈川県は100年間で約16.2倍
 総世帯数における1世帯あたり人員は過去最少

神奈川県は総世帯数（422万3706世帯）は、大正9年（26万1142世帯）以降、一貫して増加し続けており、この100年間で約16.2倍、50年前（昭和45年、153万4627世帯）の約2.8倍、20年前（平成12年、334万1233世帯）の約1.3倍となった。

総世帯数における1世帯あたり人員は、昭和10年の5.14人が最も多く、その後一貫して減少している。昭和60年に2.98人と初めて3人未満となり、令和2年（2.19人）は過去最少となった。

（図IV-1-1）

図IV-1-1 総世帯数、総世帯数における1世帯あたり人員の推移—神奈川県（大正9年～令和2年）



世帯数 10 万世帯以上の市区町村は 20 市区

神奈川県 の 総世帯数 を 58 市区町村別 にみると、藤沢市が 19 万 3204 世帯で最も多く、世帯数が 10 万世帯以上の市区町村は 20 市区である。

5 万世帯以上 10 万世帯未満の市区町村は、横浜市保土ヶ谷区（9 万 9126 世帯）等 19 市区、1 万世帯以上 5 万世帯未満の市区町村は、伊勢原市（4 万 5361 世帯）等 11 市町、1 万世帯未満の市区町村は、開成町（6936 世帯）等 8 町村である。

平成 27 年～令和 2 年の総世帯数の増減数を 58 市区町村別 にみると、川崎市川崎区が 1 万 3747 世帯の増加で最も多く、54 市区町村で総世帯数が増加し、4 市町で減少した。

人口・総世帯数がともに増加したのは 32 市区町で、人口・総世帯数がともに減少したのは 4 市町である。

（表Ⅳ－1－2、第 2 表）

表Ⅳ－1－2 人口と総世帯数における増加又は減少した市区町村－神奈川県（平成 27 年～令和 2 年）

区分		市区町村名
総世帯数	人口	
増加 【54市区町村】	増加	<u>横浜市</u> 鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区、保土ヶ谷区 磯子区、港北区、戸塚区、緑区、青葉区、都筑区 <u>川崎市</u> 川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区、宮前区、麻生区 <u>相模原市</u> 中央区、南区 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市 寒川町、大磯町、大井町、開成町 <div style="text-align: right;">【32市区町】</div>
	減少	<u>横浜市</u> 金沢区、港南区、旭区、瀬谷区、栄区、泉区 <u>相模原市</u> 緑区 鎌倉市、小田原市、逗子市、秦野市、厚木市、南足柄市、綾瀬市 葉山町、二宮町、中井町、松田町、山北町、箱根町、愛川町、清川村 <div style="text-align: right;">【22市区町村】</div>
減少 【4市町】	増加	なし
	減少	横須賀市、三浦市、真鶴町、湯河原町 <div style="text-align: right;">【4市町】</div>

一般世帯数は 421 万 122 世帯、一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.15 人

神奈川県在世帯を種類別にみると、一般世帯数は 421 万 122 世帯、一般世帯人員は 905 万 9878 人である。また、施設等の世帯数は 1 万 3584 世帯、施設等の世帯人員は 17 万 7459 人である。

神奈川県の一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.15 人で、平成 27 年 (2.26 人) と比べ、0.11 人減少した。

全国の一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.21 人で、平成 27 年 (2.33 人) と比べ、0.12 人減少した。

(表Ⅳ-1-3)

表Ⅳ-1-3 世帯の種類別世帯数及び世帯人員-全国、神奈川県(平成 27 年、令和 2 年)

国、県 世帯の種類	平成27年			令和2年			増減		
	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり 人員	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり 人員	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり 人員
全国	世帯	人	人	世帯	人	人	世帯	人	人
一般世帯	53,331,797	124,296,331	2.33	55,704,949	123,162,995	2.21	2,373,152	-1,133,336	-0.12
施設等の世帯	116,888	2,798,414	-	125,205	2,983,104	-	8,317	184,690	-
神奈川県	世帯	人	人	世帯	人	人	世帯	人	人
一般世帯	3,965,190	8,965,993	2.26	4,210,122	9,059,878	2.15	244,932	93,885	-0.11
施設等の世帯	14,088	160,221	-	13,584	177,459	-	-504	17,238	-

2 世帯の家族類型

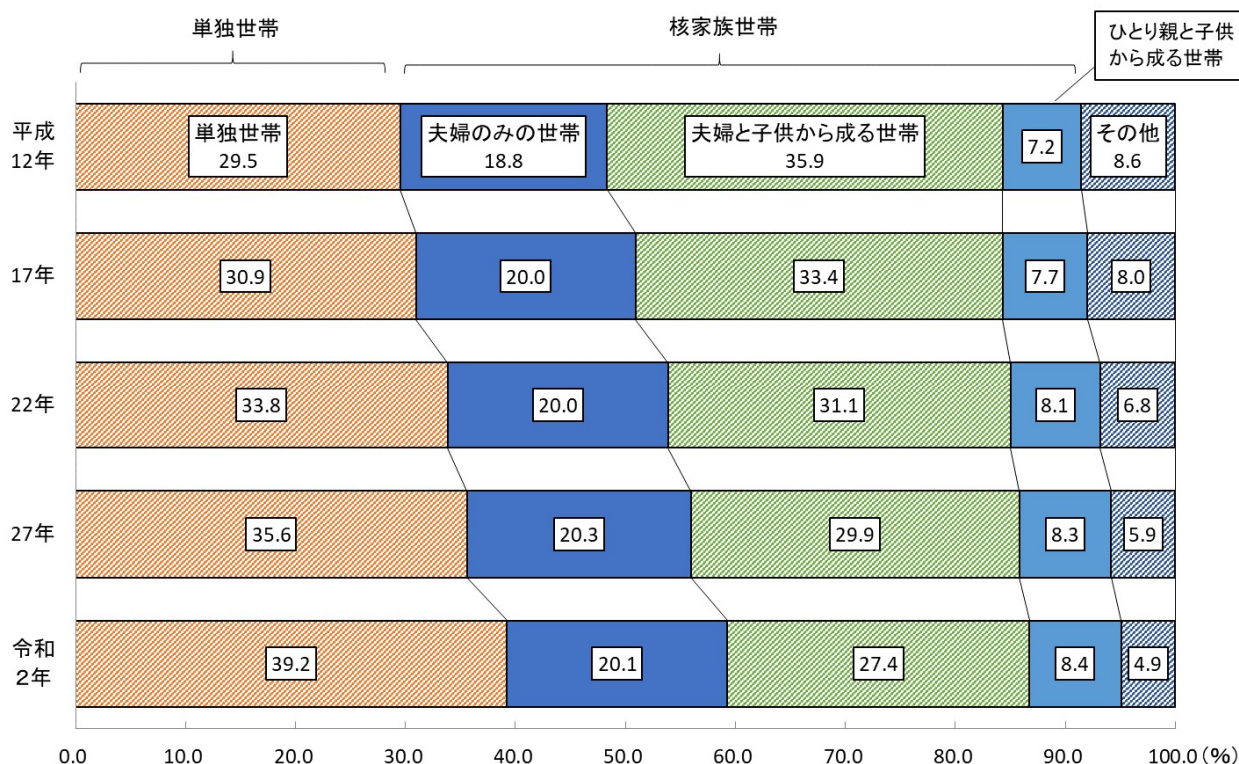
「単独世帯」の割合は上昇、「夫婦と子供から成る世帯」の割合は低下

神奈川県的一般世帯を家族類型別にみると、「単独世帯」（世帯人員が1人の世帯）は165万991世帯（一般世帯の39.2%）、「夫婦のみの世帯」は84万3850世帯（同20.1%）、「夫婦と子供から成る世帯」は115万4510世帯（同27.4%）、「ひとり親と子供から成る世帯」は35万2017世帯（同8.4%）などとなっている。

平成12年以降の状況を見ると、「単独世帯」と「ひとり親と子供から成る世帯」の割合は上昇している一方、「夫婦と子供から成る世帯」の割合は低下している。

（図IV-2-1、表IV-2-1）

図IV-2-1 一般世帯の家族類型別世帯数の割合の推移—神奈川県（平成12年～令和2年）



表IV-2-1 一般世帯の家族類型別世帯数の推移—神奈川県（平成12年～令和2年）

世帯の家族類型	実数					割合				
	平成12年	17年	22年	27年	令和2年	平成12年	17年	22年	27年	令和2年
一般世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	%	%	%	%	%
単独世帯	3,318,332	3,549,710	3,830,111	3,965,190	4,210,122	-	-	-	-	-
核家族世帯	980,305	1,098,441	1,294,051	1,407,541	1,650,991	29.5	30.9	33.8	35.6	39.2
夫婦のみの世帯	2,054,225	2,167,372	2,269,363	2,315,349	2,350,377	61.9	61.1	59.3	58.5	55.8
夫婦と子供から成る世帯	623,827	709,165	766,630	804,367	843,850	18.8	20.0	20.0	20.3	20.1
ひとり親と子供から成る世帯	1,192,893	1,185,287	1,191,443	1,181,890	1,154,510	35.9	33.4	31.1	29.9	27.4
その他の世帯	237,505	272,920	311,290	329,092	352,017	7.2	7.7	8.1	8.3	8.4
世帯の家族類型「不詳」	283,802	283,897	261,622	231,645	207,071	8.6	8.0	6.8	5.9	4.9
	-	-	5,075	10,655	1,683	-	-	-	-	-

注 1) 平成12年及び17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計した数値。
 (平成17年以前の調査では、親族のみの世帯に同居する非親族(住み込みの従業員、家事手伝いなど)がいる場合は、親族世帯に含めていたため)
 2) その他の世帯は、親族のみの世帯のうち核家族以外の世帯、及び非親族を含む世帯

「単独世帯」の世帯人員を男女、10歳階級別にみると、平成12年以降、男女ともに65歳以上の合計が一貫して増加し、単独世帯に占める割合も上昇している。

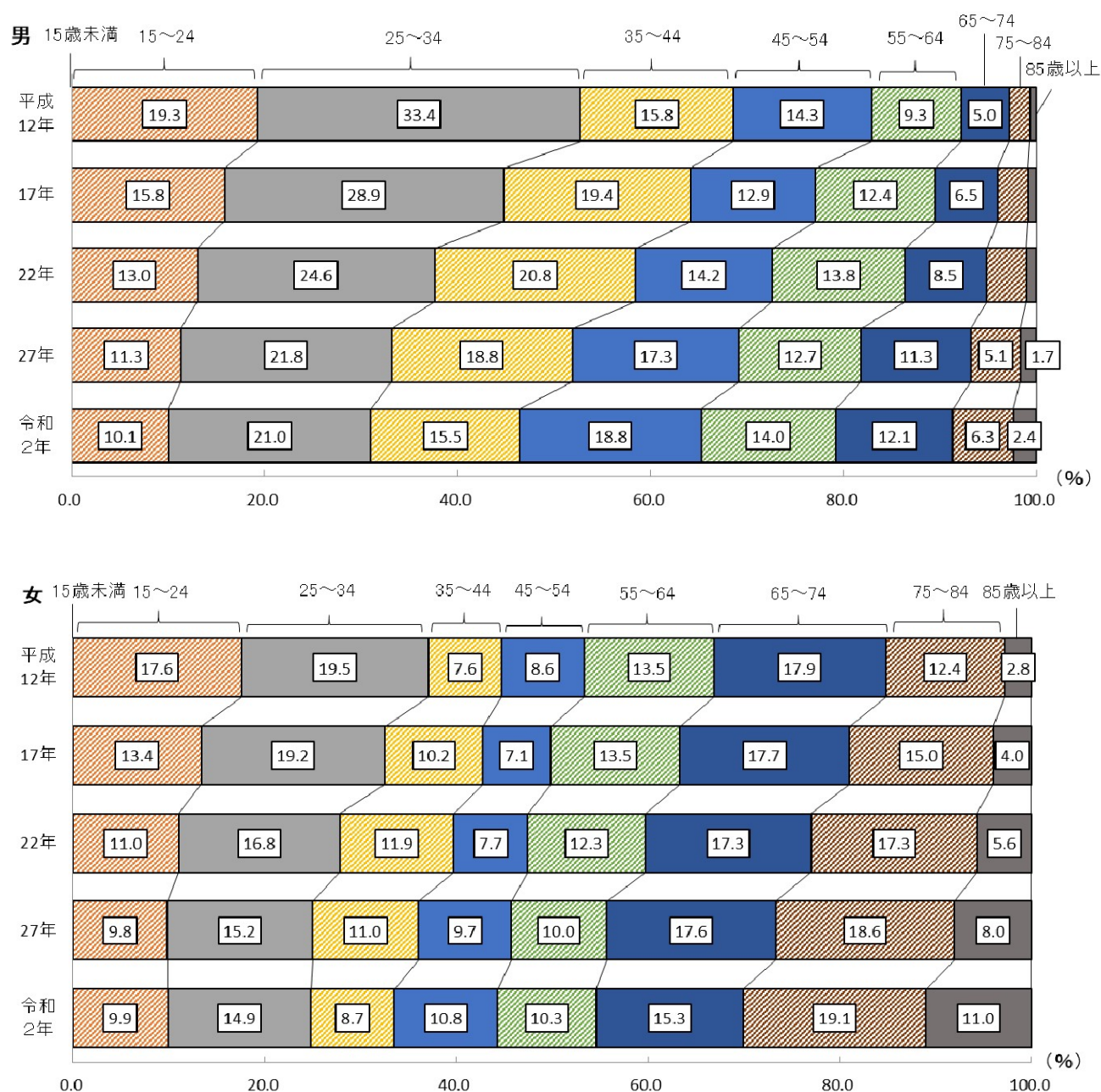
令和2年における男性65歳以上の「単独世帯」の世帯人員は16万5817人（男性の「単独世帯」の20.8%）で、平成12年（4万8352人、同7.8%）の約3.4倍である。

令和2年における女性65歳以上の「単独世帯」の世帯人員は29万3907人（女性の「単独世帯」の45.4%）で、平成12年（11万8748人、同33.1%）の約2.5倍である。

なお、「単独世帯」の世帯人員が一番多い年齢階級は、男性では25～34歳で16万7327人（男性の「単独世帯」の21.0%）、女性では75～84歳で12万3443人（女性の「単独世帯」の19.1%）である。

（図IV-2-2、表IV-2-2）

図IV-2-2 単独世帯の男女、10歳階級別世帯人員の割合の推移—神奈川県（平成12年～令和2年）



表Ⅳ－２－２ 単独世帯の男女、10歳階級別世帯人員の推移－神奈川県（平成12年～令和2年）

男女、年齢	実数					割合				
	平成12年	17年	22年	27年	令和2年	平成12年	17年	22年	27年	令和2年
	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%
男										
総数	621,819	673,855	762,611	803,520	909,707	-	-	-	-	-
15歳未満	31	21	51	10	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15～24	120,121	106,646	96,143	87,253	80,275	19.3	15.8	13.0	11.3	10.1
25～34	207,873	195,019	181,893	167,998	167,327	33.4	28.9	24.6	21.8	21.0
35～44	98,455	130,876	153,505	144,546	123,344	15.8	19.4	20.8	18.8	15.5
45～54	89,134	87,036	104,558	132,861	149,784	14.3	12.9	14.2	17.3	18.8
55～64	57,853	83,777	101,677	97,832	111,598	9.3	12.4	13.8	12.7	14.0
65～74	30,793	43,612	62,506	87,399	96,801	5.0	6.5	8.5	11.3	12.1
75～84	13,514	21,259	30,154	39,353	49,899	2.2	3.2	4.1	5.1	6.3
85歳以上	4,045	5,609	7,676	12,926	19,117	0.7	0.8	1.0	1.7	2.4
年齢「不詳」	-	-	24,448	33,342	111,553	-	-	-	-	-
(再掲) 65歳以上	48,352	70,480	100,336	139,678	165,817	7.8	10.5	13.6	18.1	20.8
女										
総数	358,486	424,586	531,440	604,021	741,284	-	-	-	-	-
15歳未満	6	9	48	11	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15～24	63,078	56,826	57,126	57,572	64,034	17.6	13.4	11.0	9.8	9.9
25～34	69,818	81,356	86,811	88,929	96,765	19.5	19.2	16.8	15.2	14.9
35～44	27,360	43,506	61,594	64,682	56,342	7.6	10.2	11.9	11.0	8.7
45～54	30,903	29,995	39,770	56,552	69,650	8.6	7.1	7.7	9.7	10.8
55～64	48,573	57,255	63,728	58,560	66,664	13.5	13.5	12.3	10.0	10.3
65～74	64,280	75,009	89,284	103,190	99,262	17.9	17.7	17.3	17.6	15.3
75～84	44,470	63,848	89,636	108,990	123,443	12.4	15.0	17.3	18.6	19.1
85歳以上	9,998	16,782	29,207	47,121	71,202	2.8	4.0	5.6	8.0	11.0
年齢「不詳」	-	-	14,236	18,414	93,918	-	-	-	-	-
(再掲) 65歳以上	118,748	155,639	208,127	259,301	293,907	33.1	36.7	40.2	44.3	45.4

「6歳未満世帯員のいる世帯」は7.5%、「65歳以上世帯員のいる世帯」は35.6%

「6歳未満世帯員のいる世帯」は317万254世帯（一般世帯の7.5%）、「65歳以上世帯員のいる世帯」は149万7424世帯（同35.6%）、「夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯」は46万516世帯（同10.9%）である。

平成12年以降の状況をみると、「6歳未満世帯員のいる世帯」の数は減少傾向にある一方、「65歳以上世帯員のいる世帯」と「夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯」の数はどちらも増加し続けている。

（表Ⅳ－２－３）

表Ⅳ－２－３ 世帯員の年齢による世帯数の推移－神奈川県（平成12年～令和2年）

年次	一般世帯	6歳未満世帯員のいる一般世帯		65歳以上世帯員のいる一般世帯		夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	
		世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合
	世帯	世帯	%	世帯	%	世帯	%
平成12年	3,318,332	374,430	11.3	820,795	24.7	225,912	6.8
17年	3,549,710	374,295	10.5	1,007,366	28.4	295,267	8.3
22年	3,830,111	364,569	9.5	1,209,217	31.6	363,535	9.5
27年	3,965,190	346,502	8.7	1,410,766	35.6	427,748	10.8
令和2年	4,210,122	317,254	7.5	1,497,424	35.6	460,516	10.9

65歳以上人口の約5人に1人が「単独世帯」

男性は約6人に1人、女性は約4人に1人

65歳以上人口のうち、「単独世帯」の人口は45万9724人で、65歳以上人口に占める割合は19.9%となり、約5人に1人が「単独世帯」である。

男女別にみると、男性が16万5817人、女性が29万3907人である。65歳以上人口に占める割合は、男性が16.2%で約6人に1人、女性が22.9%で約4人に1人が「単独世帯」であり、その割合は年々上昇している。

老人ホーム等に居住する「社会施設の入所者」は11万2536人で、平成12年（2万351人）の約5.5倍である。また、「病院・療養所の入院者」は1万4517人で、平成12年（1万7096人）より減少している。

（表Ⅳ-2-4）

表Ⅳ-2-4 単独世帯等、男女別65歳以上人口の推移—神奈川県（平成12年～令和2年）

男女、年次	65歳以上人口	65歳以上人口に占める割合					
		うち単独世帯	うち社会施設の入所者	うち病院・療養所の入院者	うち単独世帯	うち社会施設の入所者	うち病院・療養所の入院者
	人	人	人	人	%	%	%
総数							
平成12年	1,169,528	167,100	20,351	17,096	14.3	1.7	1.5
17年	1,480,262	226,119	43,007	19,865	15.3	2.9	1.3
22年	1,819,503	308,463	72,720	16,043	17.0	4.0	0.9
27年	2,158,157	398,979	93,545	15,288	18.5	4.3	0.7
令和2年	2,308,578	459,724	112,536	14,517	19.9	4.9	0.6
男							
平成12年	518,184	48,352	5,035	5,651	9.3	1.0	1.1
17年	663,612	70,480	10,596	6,958	10.6	1.6	1.0
22年	812,966	100,336	18,219	6,079	12.3	2.2	0.7
27年	964,254	139,678	24,284	5,925	14.5	2.5	0.6
令和2年	1,025,663	165,817	29,869	5,619	16.2	2.9	0.5
女							
平成12年	651,344	118,748	15,316	11,445	18.2	2.4	1.8
17年	816,650	155,639	32,411	12,907	19.1	4.0	1.6
22年	1,006,537	208,127	54,501	9,964	20.7	5.4	1.0
27年	1,193,903	259,301	69,261	9,363	21.7	5.8	0.8
令和2年	1,282,915	293,907	82,667	8,898	22.9	6.4	0.7

3 母子・父子世帯

母子世帯の 67.7%、父子世帯の 55.3%に 14 歳以下の子供がいる

母子世帯は 3 万 8079 世帯（一般世帯の 0.9%）で、平成 27 年の 4 万 4040 世帯（同 1.1%）と比べて 5961 世帯減少した。

父子世帯は 5159 世帯（一般世帯の 0.1%）で、平成 27 年の 5680 世帯（同 0.1%）と比べて 521 世帯減少した。

（表Ⅳ－3－1）

表Ⅳ－3－1 配偶関係別母子世帯・父子世帯の数－神奈川県（平成 27 年、令和 2 年）

母子世帯・父子世帯	平成27年		令和2年		平成27年～令和2年	
	世帯数	割合	世帯数	割合	増減数	増減率
	世帯	%	世帯	%	世帯	%
一般世帯	3,965,190	-	4,210,122	-	244,932	-
母子世帯	44,040	(1.1)	38,079	(0.9)	-5,961	-13.5
未婚	7,512	17.1	5,234	13.7	-2,278	-30.3
死別	3,497	7.9	2,927	7.7	-570	-16.3
離別	33,031	75.0	29,918	78.6	-3,113	-9.4
父子世帯	5,680	(0.1)	5,159	(0.1)	-521	-9.2
未婚	338	6.0	286	5.5	-52	-15.4
死別	1,372	24.2	1,308	25.4	-64	-4.7
離別	3,970	69.9	3,565	69.1	-405	-10.2

注) () は一般世帯に対する割合

母子世帯・父子世帯を子供の数別にみると、母子世帯・父子世帯共に子供が 1 人の世帯の割合(母子世帯 57.4%、父子世帯 61.5%)が最も高く、次いで子供が 2 人の世帯(母子世帯 33.4%、父子世帯 30.8%)、子供が 3 人以上の世帯(母子世帯 9.2%、父子世帯 7.7%)の順である。

最年少の子供の年齢別にみると、6 歳未満の世帯は母子世帯の 15.5%、父子世帯の 7.5%、6～14 歳の世帯は母子世帯の 52.2%、父子世帯の 47.9%を占めており、母子世帯の 67.7%、父子世帯の 55.3%に 14 歳以下の子供がいる。

（表Ⅳ－3－2）

表Ⅳ－3－2 子供の数、最年少の子供の年齢別母子世帯・父子世帯の数－神奈川県（令和 2 年）

子供の数	母子世帯		父子世帯		最年少の子供の年齢	母子世帯		父子世帯	
	世帯数	割合	世帯数	割合		世帯数	割合	世帯数	割合
	世帯	%	世帯	%		世帯	%	世帯	%
総数	38,079	-	5,159	-	総数	38,079	-	5,159	-
1 人	21,857	57.4	3,173	61.5	6 歳未満	5,904	15.5	385	7.5
2 人	12,715	33.4	1,588	30.8	6～14 歳	19,876	52.2	2,469	47.9
3 人以上	3,507	9.2	398	7.7	15～17 歳	7,798	20.5	1,302	25.2
					18～19 歳	4,501	11.8	1,003	19.4
					(再計) 14 歳以下	25,780	67.7	2,854	55.3

TOPICS ⑤ 神奈川県がもし 1000 人の県だったら

総人口 923 万 7337 人の神奈川県を 1000 人の県とすると、497 人が男性で、503 人が女性となります。

1000 人のうち、118 人が 15 歳未満で、609 人が 15～64 歳、250 人が 65 歳以上です（年齢「不詳」23 人）。

15 歳以上 859 人の配偶関係は、239 人が未婚で、480 人が有配偶です。また、59 人が死別、37 人が離別です（配偶関係「不詳」44 人）。

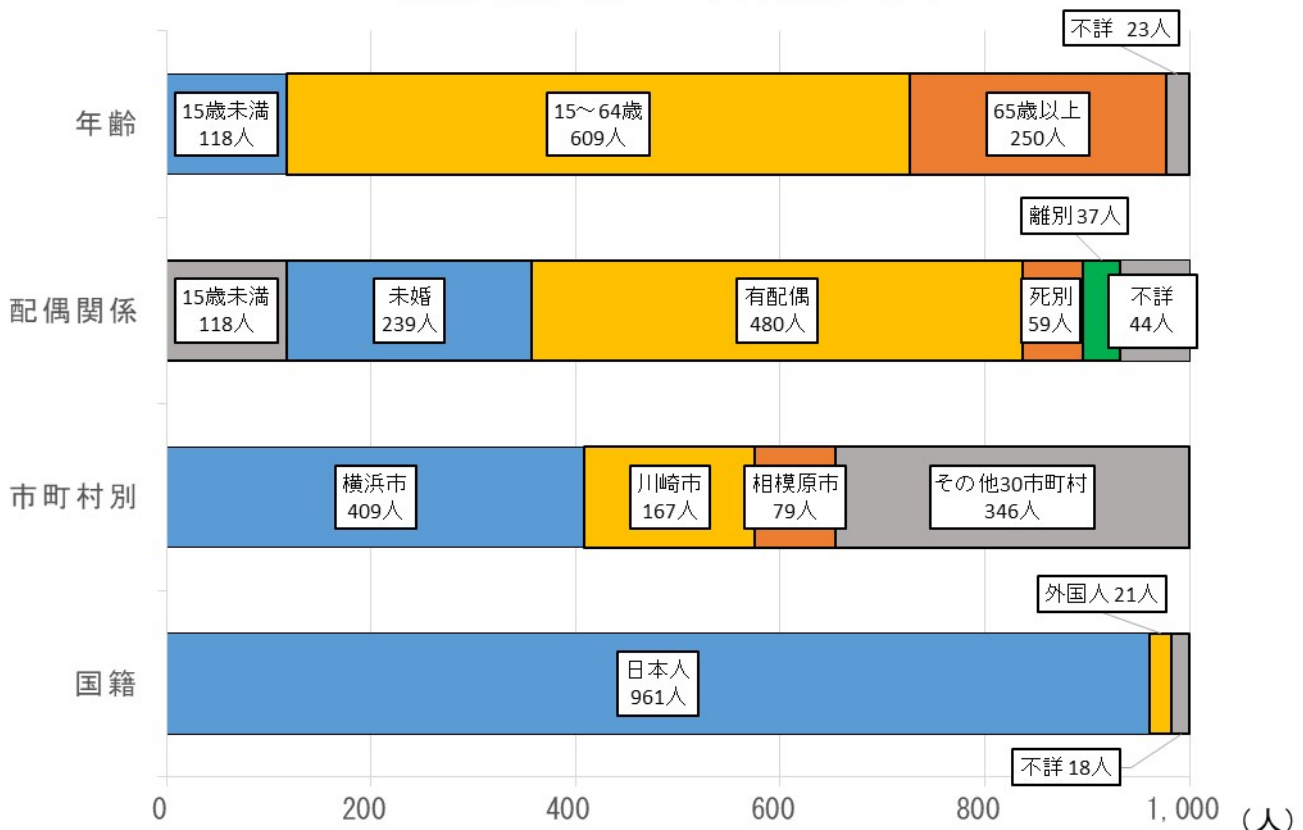
33 市町村別にみると、横浜市が 409 人、川崎市が 167 人、相模原市が 79 人です。指定都市の 3 市に 1000 人のうち 654 人が住んでいることになります。また、以下藤沢市 47 人、横須賀市 42 人、平塚市 28 人、茅ヶ崎市 26 人、大和市 26 人と続きます。

人口規模別では、100 人以上が 2 市、10 人以上 100 人未満が 13 市、1 人以上 10 人未満が 17 市町、1 人未満が 1 村です。

国籍別では、1000 人のうち日本人が 961 人、外国人が 21 人です（日本人・外国人の別「不詳」18 人）。

外国人 21 人の内訳は、中国が 7 人で最も多く、以下韓国、朝鮮が 3 人、フィリピンが 2 人、ベトナムが 2 人、ブラジルが 1 人と続きます。

神奈川県がもし1000人の県だったら



注) 小数点以下を四捨五入しています。

TOPICS ⑥ 神奈川県民は何月生まれ(4区分)?

国勢調査では、年齢別の人口を把握するため、みなさんの「出生の年月」を調査しています。

出生の月は「1月～3月」、「4月～6月」、「7月～9月」、「10月～12月」の4区分に分けられ、集計されています。

令和2年国勢調査における神奈川県民の出生の月は「1月～3月」が26.1%で最も多く、以下「7月～9月」(25.5%)、「10月～12月」(24.4%)、「4月～6月」(24.0%)と続きます。

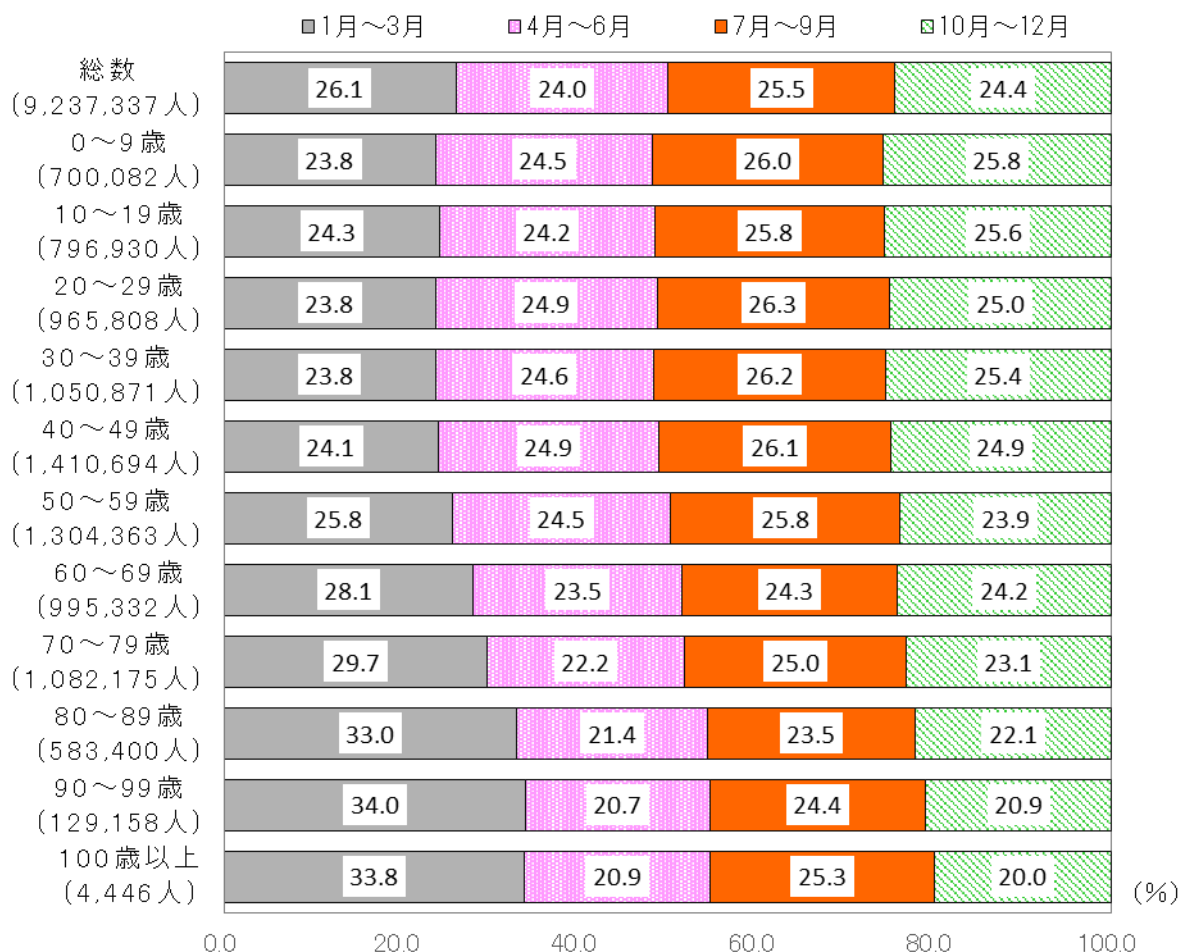
年齢10歳階級別にみると、「40～49歳」以下では「7～9月」の割合が26%前後で高いものの、出生の月による際立った差はみられません。

一方、「60～69歳」以上では「1～3月」の割合が高く、年齢が上がるほどその割合が高くなる傾向がみられ、「80～89歳」以上では33%以上となっています。

なお、4年平均の四半期ごとの日数は「1～3月」は90.25日(全体の24.7%)^{*}で最も少ない日数です。

^{*}「4～6月」は91日(24.9%)、「7～9月」は92日(25.2%)、「10～12月」は92日(25.2%)。

図1 年齢(10歳階級)別出生の月(4区分)の割合—神奈川県



注 1) 県の人口総数は、年齢不詳を含むため、内訳と一致しません。
2) 構成比は年齢不詳(214,078人)を除いて算出しています。